

日本救急医学会敗血症症例登録（日本救急医学会 Sepsis Registry 特別委員会 Sepsis Registry 研究）に対するご協力をお願い

北海道大学病院先進急性期医療センターは「日本救急医学会敗血症登録」に参加しており、これはその内容について説明したものです。登録対象者に該当するが登録を希望されない場合は、先進急性期医療センター医師までお申し出ください。

1. 日本救急医学会敗血症症例登録の目的と意義

様々な感染症に伴う炎症反応が全身に拡大し重症化した状態を「敗血症」と呼び、現在でも高い死亡率が問題となっています。そこで、欧米の急性期医療を専門とする国際学会が合同で敗血症診療に関する疫学的調査を2002年より開始しています。日本救急医学会はこの調査に参加し、我が国の敗血症診療水準を検証するとともに、詳細な診療情報を収集・解析して敗血症診療の質の向上に役立てることを計画しています。

2. 登録方法

対象：先進急性期医療センターを受診し、敗血症と診断された方。

登録項目：患者さん背景（年齢、性別、身長、体重、診断日、基礎疾患、使用薬剤など）、各種検査結果（血圧、体温、尿量、血液検査結果、胸部X線結果など）、治療内容など。

登録方法：日本救急医学会が大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）に委託し作成したデータ入力システムへ登録。

3. プライバシー保護について

全ての医療情報は、個人を特定できないよう匿名化して上記データ入力システムに登録します。データを公表する場合でも、個人情報は一切公表しません。

4. 研究責任者と問い合わせ先

部門責任者：先進急性期医療センター 部長 丸藤哲

研究計画責任者：先進急性期医療センター 丸藤哲

問い合わせ先：先進急性期医療センター 丸藤哲（011-706-7377）

2009年4月1日

北海道大学病院先進急性期医療センター